

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 5月 12日

住 所 埼玉県志木市下宗岡4-15-24

県内企業等の名称 木下建設株式会社

代表者役職氏名 代表取締役社長 木下武久

令和6年1月31日変更

木下建設株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「ものづくりから地域社会の豊かな未来創造に向けて」という基本理念に基づき、総合建設業として地元地域の皆様のお役に立つ事をモットーに成長してまいりました。
「地域社会の発展に寄与する」この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとり一人が誠実に事業活動に取り組むことでSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事務所内で使用している紙製品の使用をDX化して削減し、社内照明のLED化を増やす。 <(現状値)2022年の数値> ①紙製品使用量:74,000枚/年 ②LED化率:50%(5室/10室)	<2030年に向けた指標> ①(2022年比)25%削減 55,500枚/年 ②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①(2022年比)10%削減 66,600枚/年 ②80%
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①彩の国ロードサポート:2回/年(のべ5人参加) ②川の国応援団:1回/年(のべ5人参加)	<2030年に向けた指標> ①2回(のべ10人参加) ②1回(のべ10人参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①2回(のべ7人参加) ②1回(のべ7人参加)
経済	「地域社会の発展に寄与する」という考えから地元地域の事業者との取引を増やす。 <(現状値)2022年の数値> 取引件数:30者(累計)	<2030年に向けた指標> 40者(累計) <取組開始3年後に向けた指標> 35者(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。